

図 書 名	著 者	出 版
地 方 自 治		
民意と歩む 議会再生	北日本新聞社編集局(編著)	北日本新聞社
今こそ知りたい! ふるさと納税、ホントのところ	須永 珠代	トラストバンク
観 光 事 業		
外国人が見た日本 「誤解」と「再発見」の観光150年史	内田 完治	中央公論新社
スポーツツーリズムの可能性を探る 新しい生涯スポーツへの実現に向けて	愛知東邦大学地域創造研究所(編)	唯学書房
そ の 他		
危機対応学 明日の災害に備えるために	東京大学社会科学研究所(編)・玄田 有史(編) ほか	頸草書房
子育て困難家庭のための多職種協働ガイド 地域での専門職連携教育(IPE)の進め方	ジュリー・テイラー、ジュン・ソウバーン、西郷 泰之(訳)	明石書店
生活保護ハンドブック 「生活保護手帳」を読みとくために	池谷 秀登	日本加除出版
防災・減災・復旧・復興Q&A 大災害被災者支援の経験から	近畿災害対策まちづくり支援機構(編)	東方出版
家庭支援論	倉石 哲也(監修)・伊藤 嘉余子(監修・編著) ほか	ミネルヴァ書房
虐待が脳を変える 脳科学者からのメッセージ	友田 朋美・藤澤 玲子	新曜社
実践で学ぶ! 学生の社会貢献 スポーツとボランティアでつながる	田中 暢子(編著)・松本 格之祐(編著)・吉田 勝光(編著) ほか	成文堂
ケーススタディ職場のLGBT	寺原 真希子(編集代表)・東京表参道法律事務所(編著)	ぎょうせい
災害支援者支援	高橋 晶(編著)	日本評論社
日本社会の活力再構築 まちづくり・流通・マーケティングからの提言	田中 道雄(編著)・濱田 恵三(編著)・佐々木 保幸(編著) ほか	中央経済社

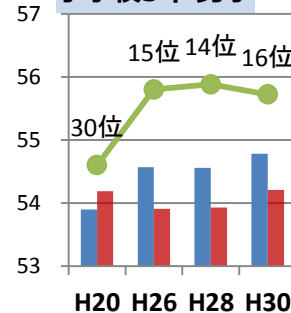
🏀🏆🏈🏊🏆🏏🏆🏐🏆🏑🏆🏒🏆🏓🏆🏔️🏆🏕️🏆🏖️🏆🏗️🏆🏘️🏆🏙️🏆🏚️🏆🏛️🏆🏜️🏆🏝️🏆🏞️🏆🏟️🏆🏠🏆🏡🏆🏢🏆🏣🏆🏤🏆🏥🏆🏦🏆🏧🏆🏨🏆🏩🏆🏪🏆🏫🏆🏬🏆🏭🏆🏮🏆🏯🏆🏰🏆🏱🏆🏲🏆🏳️🏆🏴🏆🏵️🏆🏶🏆🏷️🏆🏸🏆🏹🏆🏺🏆🏻🏆🏼🏆🏽🏆🏾🏆🏿🏆🏿 スポーツで体カアップ

最近、運動する機会が減ってきたので、体力の衰えをしみじみと感じています。学生時代は、小学校4年から高校3年までの8年間、バスケットボールをしていたのでスポーツ女子でした。今でもバスケが好きで、学生時代の仲間とバスケをしたり、カメラを持って社会人バスケの大会を見に行ったりしています。バスケは、攻守が激しく入れ替わり、点数の動きも大きく、流れが変わると20点差も一気に逆転といったことも有り得ます。試合が終わるその瞬間まで、何が起こるか分からないのが魅力の一つです!

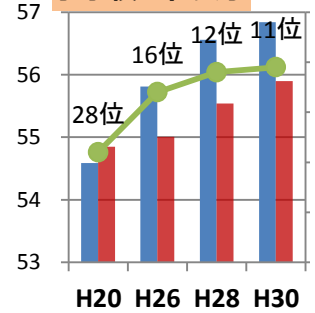
さて、昨年12月、子供の体力の目安でもある「全国体力テスト」の結果が公表されました。和歌山県の小学校5年の女子が過去最高の11位、中学校2年の男女が過去最高得点を記録するなど、好成績を残しました。右のグラフは、平成20年以降の平均得点と順位の推移です。このグラフを見ると、和歌山県の子供の体力は年々上向き傾向であることがはっきりと分かります。和歌山で育ち、スポーツ女子であった私にとっては、とても嬉しいことです。

今年の11月には、「ねんりんピック紀の国わかやま」が、来年には東京五輪・パラリンピックが開催されます。子供たちにとって、スポーツに触れる機会が増えるので、これをきっかけにスポーツに興味や夢をもってもらい、さらなる体力の向上に励んでほしいと思います。

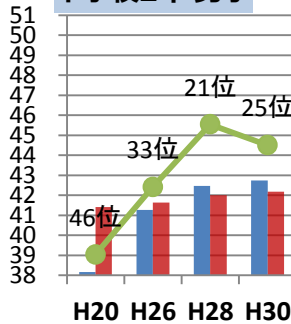
小学校5年 男子



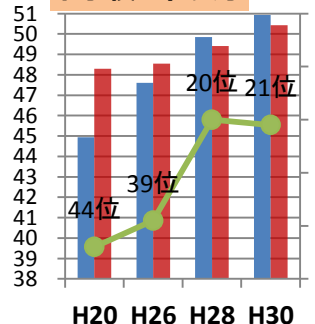
小学校5年 女子



中学校2年 男子



中学校2年 女子



■和歌山県 ■全国 ●和歌山県の順位
※棒グラフは平均得点